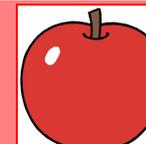


りんごぐみ (3歳児)

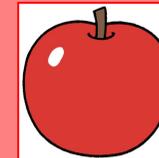
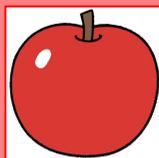


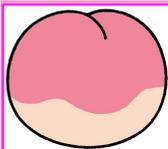
★小さい秋み～つけた★



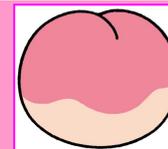
10月14日

園庭に咲いているコスモスの花を摘んだり種を集めていると、子どもたちの楽しそうな声に誘われたのかトンボがいっぱい集まってきました。虫取り網でトンボを捕まえようと「まてえ～」と追いかける子どもたち。「あ！ここにおった！」とスロープの手すりにとまるトンボを見つけ、「しいー」と友達と言いながら、抜き足差し足で近づき…「えい！」と捕まえようとしたのですが、残念！逃げられてしまかなか捕まえられない子どもたちでした。「お～い！次はつかまえるぞ～」とトンボに向かって叫んでいて可愛かったです。





ももぐみ (2歳児)



★「しっぽとるぞ！」★



10月12日

ネコとネズミのしっぽ取りゲームで、子どもたちは逃げるネズミ役でしたが、初めてネコ役(鬼)になり遊びました。ネコのお面をつけるとネコになりきり「にゃ～。とるぞ。にゃ～！」がゲーム開始の合図となりました。「にゃ～！にゃ～！」と言いながら追いかけて、ネズミたちも「ネコさんきたあ～」としっぽ取りゲームを楽しみました。追いかけてたり逃げたりするなかで、しっぽを取ったと喜び子や取られたと悔しがると、取れなかったと涙する子など様々な姿が見られました。それでも「先生、もう一回！」とネコになったりネズミになったりしながら繰り返し楽しんで遊びました。

